兵庫県立リハビリテーション中央病院

脳神経内科

指導担当医（役職）

木村　健一（脳神経内科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

脳神経内科は３名の神経内科専門医と約６0床の病床を有し、亜急性期から慢性期の各種神経疾患の診断、治療、そしてリハビリテーション（リハ）までの一貫した治療の流れを、充実した指導体制の下、数多く学ぶことができます。まずは神経学的所見が取れるよう指導します。また、超高齢社会である日本では、今後、リハの重要性がますます高まっていくことが予想されますが、当院はリハ医療に特化したセンター機能病院であることから、センター内に併設された在宅および社会復帰支援施設と連携しており、医学リハはもちろん、社会リハ、職業リハなどリハ全般について広く学び、チーム医療の在り方を習得することが可能です。

実習スケジュール

初日に個人の希望をお聴きし、個別に設定します。主な週間スケジュールは以下の通りです。

月曜日　午前　病棟業務　午後　病棟業務　15時から新患プレゼンテーション
火曜日　午前　病棟業務　午後　病棟業務　13時半から嚥下検査　17時から嚥下カンファレンス
水曜日　午前　外来見学　午後　病棟業務　17時からJournal Club
木曜日　午前　病棟業務　午後　13時半から部長回診　15時から筋電図検査
金曜日　午前　外来見学　午後　病棟業務

※　週に3～5名の新患があり、その患者を上級医と共に担当します。
※　各患者の神経学的所見がとれるようになって下さい。上級医が指導します。
※　希望あれば、入院患者の住宅訪問の同行や、センター内に併設された在宅および社会復帰支援施設の見学ができます。
※　月の終わりに受持患者のサマリーをプレゼンしてもらいます。

学生へのメッセージ

日常のなんでもない生活や動作のどれひとつをとってみても、脳や神経系の働きなしにはうまくできないものばかりです。脳神経内科では、まずは神経学的所見をしっかり取れるようになっていただき、そのまとめから、脳、脊髄、末梢神経、筋肉のどの部位の障害かを判断できる力を養っていただきたいと思います。これは将来必ず皆さんの役に立つと思います。

脳神経内科を志す方には、当院で亜急性期の神経疾患を数多く経験していただきたいです。当科では、リハ専門病院における脳神経内科として、リハを絡めた学会発表の機会も多く、臨床的にも学術的にも充実しています。まずは臨床実習に来ていただき、将来のキャリア形成の一部として当院での専門研修も検討いただけると幸いです。